



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 あおぞら銀行
コード番号 8304 URL <http://www.aozorabank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 経理部担当部長

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(氏名) ブライアン F. プリンス

(氏名) 水野 一郎

特定取引勘定設置の有無 有

TEL 03-3263-1111

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	92,363	△7.3	29,517	50.3	31,682	60.8
23年3月期第3四半期	99,591	△4.9	19,633	160.4	19,700	169.6

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 33,543百万円 (74.8%) 23年3月期第3四半期 19,194百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	21.20	16.16
23年3月期第3四半期	13.18	10.05

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	5,032,836	593,996	11.8	276.60
23年3月期	4,918,370	565,184	11.5	256.27

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 593,266百万円 23年3月期 564,457百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	2.00	2.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	9.00	9.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、3ページの「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	125,000	△1.3	40,000	39.4	45,000	37.2	28.62

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	1,650,147,352 株	23年3月期	1,650,147,352 株
24年3月期3Q	153,728,171 株	23年3月期	155,892,729 株
24年3月期3Q	1,494,340,862 株	23年3月期3Q	1,494,254,819 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(参考1) 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下の通りです。

(基準日)		年間配当金				
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
23年3月期	第四回優先株式	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 10 00	円 銭 10 00
	第五回優先株式	—	—	—	7 44	7 44
24年3月期	第四回優先株式	—	—	—		
	第五回優先株式	—	—	—		
24年3月期(予想)	第四回優先株式				10 00	10 00
	第五回優先株式				7 44	7 44

(参考2) 個別業績予想

平成24年3月期の個別業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通 期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	120,000	△ 3.4	39,500	41.0	45,000	41.4	28.62

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

[添付資料の目次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(ご参考)	
損益状況（連結）	4
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. （参考）四半期個別財務諸表	
(1) 四半期貸借対照表	10
(2) 四半期損益計算書	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の連結粗利益は595億円、四半期純利益が317億円となり、平成23年10月31日に上方修正した、年間予想810億円、450億円に対し、それぞれ73.4%、70.4%の進捗率となりました。

資金利益は、前年同期比わずかに増加し342億円となりました。慎重なバランスシート運営の結果、資金運用平均残高は前年同期と比べ減少しましたが、資金粗利鞘は引き続き改善しております。個人のお客さまからの安定した調達基盤を維持しつつ、引き続き調達コストの削減に注力しており、当期の資金調達利回りは前年同期の0.79%から19bps低下し0.60%となり、資金粗利鞘は前年同期比10bps拡大し1.05%となりました。

役務取引等利益は63億円(前年同期比11億円、15.3%減)となりました。マス・アフルエント層向け運用商品の販売は好調に推移しております。

特定取引利益は53億円(前年同期比21億円、27.8%減)となりました。マーケット環境の変化等から、デリバティブ内蔵商品の販売による収益が減少したことが主な要因です。

国債等債券損益は、99億円(前年同期比11億円、10.3%減)となりました。国債等債券損益を除くその他業務利益は、組合出資関連の利益の増加及び海外投融資案件からの収益の増加等により、38億円(前年同期比32億円増)となりました。

以上により、連結粗利益は595億円(前年同期比11億円減)となりました。

経費は、引き続き厳格なコスト管理につとめ、人件費、システム関連費、その他経費といった幅広い分野で、全行的なコスト見直しを実施した結果、288億円(前年同期比14億円、4.6%減)となりました。なお、OHRは48.4%となり、中期的な目標水準である50%を下回っております。

与信関連費用は20億円の利益(前年同期は94億円の費用)となりました。これは、海外向け債権を中心に保守的に個別貸倒引当金を積み増す一方、大型の企業倒産が発生しなかったこと、及び従来より保守的な引当を行う等予防的措置を取っていること等から貸倒引当金戻入益が生じたことによるものです。当期末の貸出金に対する貸倒引当金の比率は3.42%となり、引き続き邦銀最高水準を維持しております。

以上の結果、経常利益は、前年同期比99億円増加し、295億円となりました。

特別損益は、前年同期比3億円減少し、1億円の利益となり、この結果、税金等調整前四半期純利益は、前年同期比96億円増加し、296億円となりました。

法人税等合計(法人税、住民税及び事業税、法人税等調整額の合計)は、来年度施行の税制改正に伴う繰延税金資産へのマイナスの影響が約25億円ございましたが、将来の収益見通しを踏まえ、税効果の算定を行った結果、21億円の利益となりました。

以上の結果、四半期純利益は、前年同期比120億円増加し、317億円となりました。また、1株当たり四半期純利益は21円20銭となっております。

なお、四半期包括利益は、335億円の利益(前年同期比143億円増加)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は5兆328億円(前年度末比1,145億円、2.3%増)となりました。貸出金は、前年度末比僅かに減少し2兆6,667億円(629億円、2.3%減)となりました。海外向け貸出は前年度末比873億円減少(20.6%減)しましたが、国内向け貸出は244億円増加(1.1%増)いたしました。有価証券は1兆2,047億円(1,310億円、9.8%減)となりました。

総負債は、4兆4,388億円（前年度末比857億円、2.0%増）となりました。預金・譲渡性預金
が合計で前年度末比157億円増加（0.5%増）、社債が償還により912億円減少いたしました。個
人のお客さまからの安定した調達基盤を維持しつつ、引き続き調達コストの削減に注力しており、
個人のお客さまからの調達は2兆1,744億円、コア調達に占める個人のお客さまからの調達比率
は68.1%と引き続き高い水準を維持しております。

純資産は、5,940億円（前年度末比288億円、5.1%増）となりました。一株当り純資産額は276
円60銭（前年度末256円27銭）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年10月31日に公表した、業務粗利益810
億円、実質業務純益415億円、経常利益400億円、当期純利益450億円から変更ありません。

（注）本文中に記載の金額は、億円単位未満を四捨五入して表示しております。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(ご参考)損益状況

【連結】

(億円)

	平成23年3月期 第3四半期累計期間	平成24年3月期 第3四半期累計期間	増減
連結粗利益 ※1	606	595	-11
資金利益	342	342	0
役務取引等利益	74	63	-11
特定取引利益	74	53	-21
国債等債券損益	110	99	-11
国債等債券損益を除くその他業務利益	6	38	32
経費	-302	-288	14
連結実質業務純益 ※2	304	307	2
与信関連費用 ①	-108	20	128
株式等関係損益	-3	2	5
その他の臨時損益	3	-33	-37
経常利益	196	295	99
特別損益	4	1	-3
与信関連費用(償却債権取立益等)②	14	-	-14
その他の特別損益	-10	1	11
税金等調整前四半期純利益	200	296	96
法人税等合計	-2	21	23
少数株主損益	-1	-0	0
四半期純利益	197	317	120
与信関連費用(償却債権取立益を含む) 合計(①+②)	-94	20	114
四半期包括利益	192	335	143

※1 連結粗利益＝(資金運用収益－資金調達費用)＋(役務取引等収益－役務取引等費用)
 ＋(特定取引収益－特定取引費用)＋(その他業務収益－その他業務費用)

※2 連結実質業務純益＝連結粗利益－経費

※3 科目にかかわらず利益はプラス表示、費用・損失はマイナス表示をしております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
現金預け金	271,963	244,129
コールローン及び買入手形	20,000	80,000
債券貸借取引支払保証金	33,071	96,998
買入金銭債権	61,586	49,385
特定取引資産	348,614	583,137
金銭の信託	6,994	6,201
有価証券	1,335,677	1,204,710
貸出金	2,729,569	2,666,710
外国為替	46,293	29,232
その他資産	81,512	67,933
有形固定資産	23,296	22,281
無形固定資産	5,757	4,469
債券繰延資産	58	36
繰延税金資産	45,559	45,861
支払承諾見返	14,777	28,249
貸倒引当金	△100,228	△91,119
投資損失引当金	△6,134	△5,381
資産の部合計	4,918,370	5,032,836
負債の部		
預金	2,777,397	2,739,403
譲渡性預金	154,940	208,644
債券	264,741	244,306
コールマネー及び売渡手形	131,787	92,719
債券貸借取引受入担保金	221,571	387,087
特定取引負債	249,597	306,477
借入金	265,600	172,429
外国為替	1	1
社債	91,199	—
その他負債	165,261	245,508
賞与引当金	2,274	1,477
退職給付引当金	12,979	11,317
役員退職慰労引当金	273	371
オフバランス取引信用リスク引当金	775	845
特別法上の引当金	—	2
繰延税金負債	6	—
支払承諾	14,777	28,249
負債の部合計	4,353,185	4,438,840

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
資本金	419,781	419,781
資本剰余金	33,333	33,575
利益剰余金	132,420	158,949
自己株式	△15,650	△15,433
株主資本合計	569,884	596,872
その他有価証券評価差額金	1,795	4,621
繰延ヘッジ損益	2,112	1,611
為替換算調整勘定	△9,334	△9,838
その他の包括利益累計額合計	△5,426	△3,605
少数株主持分	727	729
純資産の部合計	565,184	593,996
負債及び純資産の部合計	4,918,370	5,032,836

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
経常収益	99,591	92,363
資金運用収益	57,923	51,665
(うち貸出金利息)	43,576	38,719
(うち有価証券利息配当金)	10,125	9,684
役務取引等収益	8,079	6,833
特定取引収益	7,389	5,332
その他業務収益	23,727	22,172
その他経常収益	2,471	6,358
経常費用	79,957	62,846
資金調達費用	23,772	17,477
(うち預金利息)	17,224	13,384
(うち債券利息)	3,449	2,036
役務取引等費用	632	527
その他業務費用	12,096	8,525
営業経費	30,196	29,757
その他経常費用	13,259	6,558
経常利益	19,633	29,517
特別利益	1,381	134
固定資産処分益	0	—
負ののれん発生益	—	134
償却債権取立益	523	—
オフバランス取引信用リスク引当金戻入益	858	—
特別損失	1,007	40
固定資産処分損	78	40
減損損失	1	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	718	—
環境対策費	208	—
税金等調整前四半期純利益	20,008	29,612
法人税、住民税及び事業税	307	258
法人税等調整額	△73	△2,368
法人税等合計	233	△2,109
少数株主損益調整前四半期純利益	19,774	31,721
少数株主利益	74	38
四半期純利益	19,700	31,682

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	19,774	31,721
その他の包括利益	△580	1,821
その他有価証券評価差額金	1,207	2,826
繰延ヘッジ損益	△508	△500
為替換算調整勘定	△1,279	△504
四半期包括利益	19,194	33,543
親会社株主に係る四半期包括利益	19,119	33,504
少数株主に係る四半期包括利益	74	38

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. (参考)四半期個別財務諸表
 (1)四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
現金預け金	263,354	235,993
コールローン	20,000	80,000
債券貸借取引支払保証金	33,071	96,998
買入金銭債権	34,341	24,107
特定取引資産	347,108	581,925
金銭の信託	5,579	2,774
有価証券	1,378,138	1,243,100
貸出金	2,738,610	2,675,152
外国為替	46,293	29,232
その他資産	81,065	66,592
有形固定資産	23,236	22,171
無形固定資産	6,056	4,621
債券繰延資産	58	36
繰延税金資産	44,701	45,161
支払承諾見返	14,553	28,198
貸倒引当金	△98,772	△90,536
投資損失引当金	△8,762	△7,548
資産の部合計	4,928,632	5,037,981
負債の部		
預金	2,787,919	2,746,971
譲渡性預金	154,940	208,644
債券	264,741	244,306
コールマネー	131,787	92,719
債券貸借取引受入担保金	221,571	387,087
特定取引負債	249,597	306,477
借入金	265,600	171,500
外国為替	1	1
社債	91,199	-
その他負債	164,871	244,187
未払法人税等	356	205
リース債務	956	634
資産除去債務	1,492	1,514
その他の負債	162,066	241,833
賞与引当金	2,226	1,428
退職給付引当金	12,948	11,231
役員退職慰労引当金	253	358
オフバランス取引信用リスク引当金	1,131	1,199
支払承諾	14,553	28,198
負債の部合計	4,363,343	4,444,311

(単位:百万円)

	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
資本金	419,781	419,781
資本剰余金	33,333	33,575
資本準備金	33,333	33,333
その他資本剰余金	-	241
利益剰余金	123,899	149,447
利益準備金	8,529	9,560
その他利益剰余金	115,370	139,887
繰越利益剰余金	115,370	139,887
自己株式	△15,650	△15,433
株主資本合計	561,363	587,370
その他有価証券評価差額金	1,813	4,688
繰延ヘッジ損益	2,112	1,611
評価・換算差額等合計	3,925	6,299
純資産の部合計	565,289	593,670
負債及び純資産の部合計	4,928,632	5,037,981

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 四半期損益計算書
【第3四半期累計期間】

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
経常収益	96,691	87,501
資金運用収益	57,187	51,149
(うち貸出金利息)	42,987	38,293
(うち有価証券利息配当金)	9,996	9,611
役務取引等収益	7,819	6,680
特定取引収益	7,050	4,734
その他業務収益	22,528	19,310
その他経常収益	2,105	5,626
経常費用	76,416	59,236
資金調達費用	23,773	17,477
(うち預金利息)	17,225	13,384
(うち債券利息)	3,449	2,036
役務取引等費用	692	581
その他業務費用	13,226	8,615
営業経費	28,445	28,139
その他経常費用	10,279	4,422
経常利益	20,274	28,265
特別利益	1,331	-
償却債権取立益	538	
オフバランス取引信用リスク引当金戻入益	792	
特別損失	990	40
固定資産処分損	78	40
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	702	
環境対策費	208	-
税引前四半期純利益	20,616	28,224
法人税、住民税及び事業税	36	△0
法人税等調整額	105	△2,477
法人税等合計	141	△2,477
四半期純利益	20,474	30,702

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。